

# 令和6年度 前期 四国大学開放授業

本学では学生が日常学んでいる授業の一部を、地域一般社会人や高校生の皆様に開放することで、教育活動のPRと地域教育力の向上に資することを目的とし開放しています。前期に開放する授業は次の表のとおりです。

**\* 受講希望の方は、「四国大学開放授業(前期)申込書(ハガキ)」の希望する授業の希望欄に「○」を記入し、令和6年3月26日(火)【消印有効】までに郵送(コピーしてFAX可)又は直接窓口までお申し込みください。**

\* 希望者が定員より多い場合は、先着順とさせていただきます。

\* 受講が決定された方には、ご案内等をメールにて、3月28日(木)頃に送付する予定です。

\* 曜日・時限(時間)は、都合により変更する場合がありますので、予めご了承願います。

## 《連絡事項》

\* 開放授業科目の受講生には、成績評価(単位認定)は行いません。

\* 申し込み書には、メールアドレスを必ずご記入ください。

\* 申し込み後キャンセルをする場合は、3月27日(水)正午までに四国大学生涯学習センターへご連絡ください。

## 令和6年度 四国大学大学教育開放授業に係る学部等指定授業科目一覧

### 【前期】 16科目

	学部等	学科・専攻	学年	授業科目	担当教員	受入可能 受講生数
1	文学部	日本文学科	4	学校経営と学校図書館	杉山 悦子	6
2	文学部	書道文化学科	1	中国書道史	森上 洋光	6
3	文学部	国際文化学科	1	英語基礎	西島 俊彦	6
4	経営情報学部	経営情報学科	2	マクロ経済学	福倉 典子	5
5	経営情報学部	経営情報学科	3	地方自治論	小笠原 章	5
6	経営情報学部	メディア情報学科	1	情報科学概論 I	長沼 次郎	5
7	生活科学部	人間生活科学科	2	健康教育論	滝川 つぼみ	2
8	生活科学部	人間生活科学科	1	公認心理師の職責	下坂 剛 他3名	2
9	生活科学部	児童学科	2	体育教育	范 永輝	5
10	看護学部	看護学科	2	母性看護学概論	西田 絵美	5
11	看護学部	看護学科	4	がん看護	松尾 恭子 他	5
12	短期大学部	食物栄養専攻	1	栄養指導論	後藤 月江 渡邊 幾子	5
13	短期大学部	介護福祉専攻	1	コミュニケーション技術(基礎)	小倉 和也	5
14	短期大学部	幼児教育保育科	1	社会福祉	古川 愛梨	3
15	全学共通教育センター	全学共通教育センター	1	心理学入門	芝崎 良典	5
16	全学共通教育センター	全学共通教育センター	1	AIで変わる社会	松重学長 長沼 次郎 他11名	5

1	科目名	<b>学校経営と学校図書館</b>		
	担当講師	杉山 悦子 (文学部 日本文学科)		
	開講期間・回数	4/11 ~ 7/25 (全15回)	受講定員	6名
	曜日・時限	木曜日 3時限 (13:00~14:30)	受講教室	F201
	使用テキスト	無し。適宜プリントを配布します。		
	概略	本科目は、学校図書館の基本的理解を扱う科目です。学校教育になぜ図書館(図書室)が必要なのか、その理念を中心に、歴史、法制度について解説していきます。司書教諭、学校司書の資格対象科目ですが、学校図書館に興味関心のある社会人を歓迎します。子どもの読書環境について一緒に考えていきましょう。		
	履修について	課題の提出等では、学習管理システムmanabaを使用します。PCあるいはスマートフォンを持参してください。		

2	科目名	<b>中国書道史</b>		
	担当講師	森上 洋光 (文学部 書道文化学科)		
	開講期間・回数	4/10 ~ 7/24 (全15回)	受講定員	6名
	曜日・時限	水曜日 3時限 (13:00~14:30)	受講教室	F301
	使用テキスト	『新訂 書の歴史 中国篇』(伏見冲敬著、筒井茂徳補・二玄社・1800円+税) 『新書源』(二玄社編集部・二玄社・5800円+税)		
	概略	中国の歴史の一端である文字表記(漢字)を、当時の社会状況とあわせて学習していきます。 具体的には、前半で古代文字から篆書・隸書・草書・行書・楷書と発展する書体の歴史を、後半でそれぞれの書体を使った能書家の書風の歴史を学びます。書道字典も活用して書体と書風の特徴を把握し、漢字の書道学習の基礎を身につけます。また、時代の特色の中に位置づけていくことで、書体や書風が誕生した理由も理解します。 約3300年に及ぶ文字表記の歴史から書表現の多様さも理解して、今という時代に活かす書を創造する基盤を養います。		
	履修について	マナビコース「オンライン入力レポート」へ毎時間レポート提出となります。		

3	科目名	<b>英語基礎</b>		
	担当講師	西高 俊彦 (文学部 国際文化学科)		
	開講期間・回数	4/11 ~ 7/25 (全15回)	受講定員	6名
	曜日・時限	木曜日 1時限 (9:00~10:30)	受講教室	L507
	使用テキスト	佐藤哲三、愛甲ゆかり著『大学生の英語入門(改訂新版)』南雲堂 2,090円		
	概略	英文法の基本事項を理解し、テキストの問題を解くことで、自分の身の回りのことや身近な話題についてやり取りができる「英語の基礎力」を身につけるための授業である。毎回の授業範囲の予習と復習を前提とし、授業初めには簡単な復習小テストを行う。中学校、高校で習った内容をもう一度学びなおし、英語を使う力に結びつけたいと考えている方に適した授業である。		
	履修について	特になし。		

4	科目名	マクロ経済学		
	担当講師	稲倉 典子 (経営情報学部 経営情報学科)		
	開講期間・回数	4/10 ~ 7/24 (全15回)	受講定員	5名
	曜日・時限	水曜日 1時限 (9:00~10:30)	受講教室	R201
	使用テキスト	毎回、講義資料を配布します。教科書は特に必要ありません。		
	概略	個人や企業の行動に着目する「ミクロ経済学」と異なり、「マクロ経済学」は一国経済の動きについて考える学問です。「一国経済」というと大がかりなものに思えるかもしれませんが、マクロ経済学が分析対象とする諸問題は、私達の日々の生活に非常に密接に関わるものです。本講義では、マクロ経済学の重要な概念・理論を紹介し、それらの枠組みを用いることで、経済的な諸問題を「論理的」に考えられるようになることを目標とします。		
	履修について	欠席された場合の講義資料は、マナビコースからダウンロードすることができます。その際、PCやスマートフォンが必要です。		

5	科目名	地方自治論		
	担当講師	小笠原 章 (経営情報学部 経営情報学科)		
	開講期間・回数	4/11 ~ 7/25 (全15回)	受講定員	5名
	曜日・時限	木曜日 1時限 (9:00~10:30)	受講教室	P201
	使用テキスト	檜垣 正己著「地方自治の要点 第12次改訂版」学陽書房刊 2,420円(税込)		
	概略	地方自治制度は、我々の日常生活に直結し、その実施主体である自治体は住民の生命、財産を守り、福祉の増進のため、幅広い事務を処理しています。この講義では、このような地方自治制度の意義、自治体が担うべき役割や処理する事務、地方議会の役割、長と議会との関係さらには自治体の予算制度等、地方自治の全体像を把握します。また、これを基礎として、今、地方自治の現場では何が起っているのかといった点について、ニュース動画や新聞・雑誌記事の紹介などを交え考えていきます。		
	履修について	各回の授業の予定や連絡事項は、manabaの「スレッド」に、参考資料はmanabaの「コンテンツ」にその都度掲載します。なお、テキスト以外の必要な参考資料は、授業の際配布します。		

6	科目名	情報科学概論Ⅰ		
	担当講師	長沼 次郎 (経営情報学部 メディア情報学科)		
	開講期間・回数	4/15 ~ 7/29 (全15回)	受講定員	5名
	曜日・時限	月曜日 2時限 (10:30~12:10)	受講教室	R101
	使用テキスト	なし		
	概略	「情報」は、電気・ガス・水道・交通に続く社会生活に必須のインフラとして認識されています。本講義では、あらゆる「情報」の表現と特徴を明らかにし、それらの情報を全て「0」と「1」で扱うコンピュータとインターネットの仕組みを通して、情報の「処理」、「記録」、「伝達」がどのように扱われているかを講述します。		
	履修について	特になし。連絡等にマナビコース・ポータルを使用する場合があるので、PCやスマホが必要です。		

【4/30・5/29は、曜日を変更して実施します。】

7	科目名	<b>健康教育論</b>		
	担当講師	滝川 つぼみ (生活科学部 人間生活科学科)		
	開講期間・回数	4/9 ~ 7/23 (全15回)	受講定員	2名
	曜日・時限	火曜日 3時限 (13:00~14:30)	受講教室	A403
	使用テキスト	教科書は必要ありません。		
	概略	子どもたちの心身の現代的健康課題について理解し、科学的に説明できるようになること、健康課題解決に向けて、発達段階や状態に合わせて指導内容を考えていることができる、特別活動の領域で保健指導の模擬授業をすることを目的として学修します。		
	履修について	特にありません。		

8	科目名	<b>公認心理師の職責</b>		
	担当講師	下坂 剛 他3名 (生活科学部 人間生活科学科)		
	開講期間・回数	4/9 ~ 7/23 (全15回)	受講定員	2名
	曜日・時限	火曜日 3時限 (13:00~14:30)	受講教室	C302
	使用テキスト	公認心理師の職責 野島一彦編 遠見書房 2,000円+税		
	概略	本講義は国家資格である公認心理師の役割や社会的要請、倫理的義務、各領域における具体的な職務内容、資格取得後も望ましい自己研鑽の方向性や生涯学習的視点、様々な近接領域の専門家や地域社会での連携のあり方などについて概略を解説します。マナバコース及びレスポンスを利用することがありますので、その際はスマートフォンが必要となります。		
	履修について	特になし。		

9	科目名	<b>体育教育</b>		
	担当講師	范 永輝 (生活科学部 児童学科)		
	開講期間・回数	4/9 ~ 7/23 (全15回)	受講定員	5名
	曜日・時限	火曜日 3時限 (13:00~14:30)	受講教室	H109
	使用テキスト	毎回、講義資料を配布します。教科書は特に必要ありません。		
	概略	健康・安全で豊かな生活を営むために役立つ体育・スポーツの知識と実践力を、講義や実技、適宜視聴覚教材も活用して学び、楽しく効果的な指導法も考えます。		
	履修について	特になし。		

10	科目名	<b>母性看護学概論</b>		
	担当講師	西田 絵美 (看護学部 看護学科)		
	開講期間・回数	4/11 ~ 6/6 (全7.5回)	受講定員	5名
	曜日・時限	木曜日 3時限 (13:00~14:30)	受講教室	R101
	使用テキスト	森恵美他著「系統看護学講座専門分野 母性看護学1 母性看護学概論」 医学書院、2750円		
	概略	多様な社会において母性看護を実践するための基礎的な知識と態度を修得するための科目です。 具体的には、母性看護の基盤となる理論と概念、セクシュアリティの発達と多様性、現在社会における母性看護の対象等を理解したうえで、母性看護における看護職の役割を考察していきます。		
	履修について	資料および課題提出はマナバを使用しますので、PCまたはスマートフォンが必要です。		

11	科目名	<b>がん看護</b>		
	担当講師	松尾 恭子 他 (看護学部 看護学科)		
	開講期間・回数	4/15 ~ 6/3 (全7.5回)	受講定員	5名
	曜日・時限	月曜日 5時限 (16:20~17:50)	受講教室	A402
	使用テキスト	使用しません。各講義ごとに資料や文献を提示します。		
	概略	日本におけるがんに関連する保健統計を学ぶとともに、がん治療に伴う様々な治療とそれに付随する問題について、具体的な事例を通して学びます。そして、がんを患う患者にとって最善の看護支援方法は何かについて考えます。		
	履修について	特になし。 【4/30・5/29は、曜日を変更して実施します。】		

12	科目名	<b>栄養指導論</b>		
	担当講師	後藤 月江 ・ 渡邊 幾子 (短期大学部 人間健康科食物栄養専攻)		
	開講期間・回数	4/10 ~ 7/24 (全15回)	受講定員	5名
	曜日・時限	水曜日 3時限 (13:00~14:30)	受講教室	A405
	使用テキスト	Nボックス 三訂 栄養指導論 建帛社 2,530円(税込)		
	概略	前半は栄養指導の目的や必要性を学び、個人や集団に応じた栄養指導に必要な基礎知識、栄養マネジメント、栄養アセスメントの理論を学びます。後半ではライフステージ、ライフスタイル、特定給食施設に応じた食事計画と栄養指導について学びます。		
	履修について	各回の授業の資料や連絡事項は、manabaコースのスレッドに掲載しますのでご確認ください。授業資料はPCまたはスマートフォン等からダウンロードしてご準備ください。		

13	科目名	コミュニケーション技術（基礎）		
	担当講師	小倉 和也（短期大学部 人間健康科介護福祉専攻）		
	開講期間・回数	4/9 ～ 7/23（全15回）	受講定員	5名
	曜日・時限	火曜日 4時限（14：40～16：10）	受講教室	C101
	使用テキスト	介護福祉士養成講座編集委員会編「コミュニケーション技術」中央法規出版2200円（税別） ※開放授業受講生は、購入する必要はありません。		
	概略	介護を必要とする人（利用者・家族等）の「想い」や「願い」に近づくため、介護場面を想定した演習を通して援助の関係における信頼関係に役立つ技術、価値観などを学びます。		
	履修について	ポータルやmanabaコースは使用しません。		

14	科目名	社会福祉		
	担当講師	古川 愛梨（短期大学部 幼児教育保育科）		
	開講期間・回数	4/12 ～ 7/26（全15回）	受講定員	3名
	曜日・時限	金曜日 2時限（10：30～12：10）	受講教室	U106
	使用テキスト	西村昇・日開野博・山下正國編著『七訂版 社会福祉概論 その基礎学修のために』中央法規出版2860円（税別）		
	概略	社会福祉とは「介護」「障害」という限られた分野のことでなく、全国民の生活を支えるための分野です。本講義では、社会福祉の元々の意味からふれ、適切な理解へとつなげ、私たちの生活を守るための社会保障制度、生活保護制度などの概説をします。 そして、誰もが自分らしい生活を過ごせるための社会（共生社会）とはどのような社会であるのか、を一緒に考えていきましょう。		
	履修について	各講義後には「復習用課題」や「レポート課題」を設定し、マナバコースやレスポンスを活用します。また講義に関する連絡等についてもポータルシステムを活用するため、パソコンやスマートフォンをご準備ください。 本講義では、マナバコース及びレスポンス、ポータルシステムの操作方法を理解し、使うことができる状況を前提として進めさせていただきます。		

15	科目名	心理学入門	【全学共通科目】	
	担当講師	芝崎 良典（生活科学部 児童学科）		
	開講期間・回数	4/11 ～ 7/25（全15回）	受講定員	5名
	曜日・時限	木曜日 1時限（9：00～10：30）	受講教室	R101
	使用テキスト	池谷 裕二「脳には妙なクセがある」（新潮文庫）		
	概略	心理学は心の理屈、たとえば、なぜ、やる気がでるんだろうとか、やる気がでないのはなぜなんだろうといった心のメカニズムについて調べる学問です。心のメカニズムを知ることはいへん有益です。例えば、やらないといけなことがあるのに、ぐずぐず理由をつけて、なかなか取りかからなくて、結局、しないままになってしまったという経験はありませんか。愚かですね。どうして、人間はこんなふうに愚かにふるまうのでしょうか。それを知っておくと、その愚かさにつきあうことができます。心理学を学ぶことで、私たちのもつ愚かさや付き合い方、私たちのもつよさを伸ばし、よりよい生活を送るきっかけが得られるのではないのでしょうか。この授業では心理学を学ぶための基礎的なことがらについて学んでいきます。		
	履修について	特になし。		

科目名	<b>AIで変わる社会</b> <span style="float: right;">【全学共通科目】</span>		
担当講師	松重学長、長沼次郎 他11名		
開講期間・回数	4/11 ~ 7/25 (全15回)	受講定員	5名
曜日・時限	木曜日 1時限 (9:00~10:30)	受講教室	R201
使用テキスト	なし		
概略	人工知能 (AI) の歴史や原理などの基礎を学ぶとともに、四国大学の4つの学部、それぞれの専門分野がAIでどう変わるかを学びます。専門分野として、児童教育、心理・養護、管理栄養、経営、メディア、看護・医療、スポーツ、幼児教育、音楽、文学などを幅広い分野をオムニバス形式で学び、またディスカッションの場を設けて自ら考え適用していく力も養い、将来の社会に及ぼすインパクト・影響を考えてもらいます。		
履修について	毎回、課題をマナバに提出してもらい出席確認をさせていただきます。毎回マナバコース・ポータル等を使用しますので、PCまたはスマートフォンが必要です。		

### 授業内容についての問合せ先

四国大学 教育・学生支援部 教育支援課  
〒771-1192 徳島市応神町古川  
TEL 088-665-9922

### 受講申込みについての問合せ先

四国大学生涯学習センター 事務室  
〒770-0831 徳島市寺島本町西二丁目35-8  
四国大学交流プラザ内  
TEL 088-602-4858(直通)  
FAX 088-602-4861

